

MRS Lilly Grove, F. R. G. S 著
『Dancing with Musical Examples』

遠藤保子

翻訳の要約

野蛮人の特徴は、ダンスは重要であり、あらゆる機会に踊られ、ダンスなしに生活することはできないと考えられる。野蛮人がなぜ踊るのかについて次のように述べている。ダンスは、信仰の一形態であり、原始宗教の兆候として重要である。野蛮人のダンスは純粋に神聖なものであり、歴史の中で大きな位置を占めてきたと結論づけることができる。野蛮人の宗教は、小さな子供と同じように本質的に自己中心的である。野蛮人は、超自然に自分達の願いをかなえるために、また悪霊を退散させるために祈る。そして J. G. フレーザの共感呪術の考え方を参考に、多くのダンスは、パントマイムであり、共感呪術によって彼らが模倣した出来事がおこると考えている。

本章では、このような観点に立ってアフリカやアジアにおけるさまざまなダンス（戦争や葬式などのダンス）を検討している。